

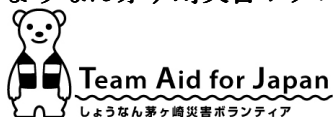
2013 年 11 月 23 日～24 日 TAJ 自前バスパック双葉町(勿来南台)仮設交流会

2011 秋 TAJ が発足してから、社協の常務、事務局長といつかは福島へ支援に行こう。と話をしていました。TAJ メンバー親戚が福島の仮設にお住まいになられている関係で、話が始まり、昨年 11 月に初めて双葉町(勿来南台)の仮設住宅へ交流会を開催する事になり訪問しました。

初めて福島で交流会を開催してみて、宮城県以上に、人それぞれの思い、置かれている状況、そして気持ちが色々と混ざり合っていると感じました。「明日から自分の家に住めない！」と言われたら皆さんはどう行動しますか？ 仮設住宅に住みはじめて 2 年以上が経ち、いつ戻るかわからない状況での生活は大変な苦勞があります。TAJ は、今回をきっかけとして、今後も出来る所で、福島を支援していきたいと考えています。又茅ヶ崎の社協と協力して社協のバスも福島への実現が出来たらと考えています。

さて今回の交流会の参加人数は 17 名。お昼前に到着して、自治会長の斉藤さんと、夢ふたば人の福田さんに迎えられ、焼きそば、手羽仲、ソーセージ、ドリンクの提供、マッサージ、そして子供とサッカー鬼ごっこや風船などで遊びました。夕方交流会の後に、自治会では初めて私たちの様なボランティアと懇親会を仮設住宅の集会場で開催してくれました。和やかな雰囲気笑顔や笑いが沢山あり楽しい会となりました。又お正月明けの「だるま祭り」に再会できたらいいねと会話し勿来を後にしました。





「2013年11/23～21日 TAJ 自前バスパック双葉町(勿来南台)仮設交流会」支援収収支報告
参加費 (バス代 4000 円 x17 名 = 68000 円)

収入	
バス代参加費	68000
TAJ 資金から	83436
合計	155006
支出	
イベント保険	3570
バス,ガス,高速	55194
現地へ土産	4080
交流会材料費	92162
合計	155006

以上 Team Aid for Japan ～ しょうなん茅ヶ崎災害ボランティア

